

「博物館資料保存論」対策講座実施要綱

1. 趣旨・目的：平成 21 年 4 月 30 日に公布された「博物館法施行規則の一部を改正する省令」により、学芸員養成課程において、自然科学的見地に基づいた資料保存や展示環境に関する内容を扱う科目として「博物館資料保存論」(2 単位)が新設され、平成 24 年度より必修となることが決定しました。しかし、同課程を持つ大学や短大は 300 を超える一方、この科目に即応出来るだけの専門性を有する人材は限られているのが現状で、そのため、専門外の教員が担当することになり、講義の構成や内容づくりに戸惑うケースが続出することが予想されます。本講座は、このような状況に対応するため、同科目を担当することが決定した教員を対象に、資料保存に関連する講義を行うことにより、必須となる内容についての情報を提供し、開講に向けた準備に役立てていただくことを目的とするものです。
2. 主催：独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所
3. 期間：平成 23 年 3 月 8 日(火)～3 月 10 日(木)まで
4. 会場：東京文化財研究所(東京都台東区上野公園 13-43)地下 1 階セミナー室
5. 定員：最大 100 名程度
6. 参加資格：平成 23 年度、または 24 年度より「博物館資料保存論」を担当することが決定した大学や短大の教員(常勤・非常勤問わず)、または非常勤講師などとして採用されることが決定した博物館学芸員など、学外の方。
7. 講師：東京文化財研究所職員等
8. 講義科目：別紙参照
9. 応募方法：同封の申し込み用紙に必要事項を記入の上、平成 23 年 2 月 25 日までに下記申し込み先に**郵送または FAX**してください。
10. 経費等：受講者の旅費、滞在費等は受講者側の負担とします。
11. 問合せ・申し込み先
〒110-8713 東京都台東区上野公園 13-43
独立行政法人国立文化財機構
東京文化財研究所保存修復科学センター
電話 03-3823-4872(吉田) **FAX 03-3822-3247**
電子メール yoshida@tobunken.go.jp

「博物館資料保存論」対策講座 時間割（予定）

日時：平成23年3月8日～10日

場所：東京文化財研究所地下1階セミナー室

- ・講義は東文研および外部の専門家が担当します。
- ・都合により、順番が変更になる可能性があります。

1日目（3月8日）

- 10：00～10：05 開講あいさつ
- 10：10～11：10 資料保存総論
- 11：15～12：15 文化財の材料と構造
- 13：30～14：30 室内保存環境（温湿度）
- 14：45～15：45 空調のしくみ
- 15：50～16：50 屋外文化財の保存環境

2日目（3月9日）

- 10：00～11：00 害虫防止
- 11：05～12：05 カビ防止
- 13：15～14：15 室内保存環境（照明）
- 14：20～15：20 伝統的保存方法
- 15：35～16：35 大気汚染の影響
- 16：40～17：40 室内保存環境（空気環境）

3日目（3月10日）

- 10：00～11：00 防災、防犯
- 11：05～12：05 梱包、輸送
- 13：15～14：15 科学調査（構造）
- 14：30～15：30 科学調査（材料）
- 15：35～ 意見交換

「博物館資料保存論」対策講座 参加申し込み用紙

1. 氏名(ふりがな)

2. 勤務先・職名

3. 勤務先の郵便番号・住所

4. 電話・FAX 番号

5. 電子メールアドレス

6. 現在の専門分野

7. 「博物館資料保存論」を担当する大学と開講年度

大学名：

23 年度

24 年度

8. 現在、学芸員養成課程の科目を担当していますか

はい(科目名：

)

いいえ

9. 開講に向けて、どのような準備をしているか、ご不安な点など、自由にご記入ください。

所属長宛公文書 必要 ・ 不要 (必要な方は、所属長氏名をご記入ください)

郵送または FAX にてお申し込みください (〆切 2月25日必着)

〒110 - 8713

台東区上野公園13 - 43

東京文化財研究所保存修復科学センター 吉田直人

TEL 03 - 3823 - 4872 FAX 03 - 3822 - 3247

yoshida@tobunken.go.jp